

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【公表番号】特表2007-509142(P2007-509142A)

【公表日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【年通号数】公開・登録公報2007-014

【出願番号】特願2006-536628(P2006-536628)

【国際特許分類】

C 0 7 C 29/124 (2006.01)

C 0 7 C 67/10 (2006.01)

C 0 7 C 69/145 (2006.01)

C 0 7 C 33/02 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 29/124

C 0 7 C 67/10

C 0 7 C 69/145

C 0 7 C 33/02

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月14日(2007.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

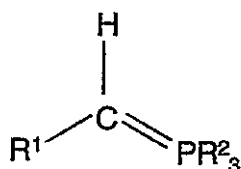
(a) (1) アルキリデン部分と、リン原子に結合した3つの他の部分とを含む少なくとも1種類のアルキリデンホスホランを、(2) 脱離基である少なくとも1つの基を含む、少なくとも1種類のカルボニル含有化合物と反応させて、少なくとも1つの脱離基を含むオレフィン化合物を形成するステップと(前記カルボニル含有化合物は、ケトンおよびアルデヒドからなる群より選択され、ただし、前記カルボニル含有化合物が1つ以上の炭素-炭素二重結合または三重結合を含む場合には、前記炭素-炭素二重結合または三重結合は前記カルボニル部分から離れている)、

(b) 前記オレフィン化合物を、少なくとも1種類の官能基含有求核試薬と反応させて、対応する官能基含有オレフィン化合物を形成するステップと、を含む、官能基含有オレフィン化合物の製造方法。

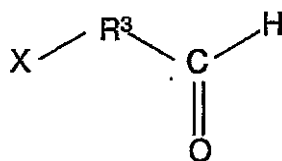
【請求項2】

(a) (1) 以下の一般式：

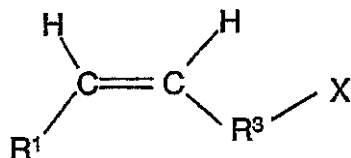
【化1】



(式中、
 R^1 は、水素、アルキル基、アルケニル基、およびアルキニル基からなる群より選択され
 ; 各 R^2 は、独立して、アリール基およびヘタリール基からなる群より選択される)
 により示される化合物から選択されたホスホラン化合物を(2)以下の一般式：
 【化2】



(式中、
 Xは脱離基であり； R^3 は、アルキレン、アルケニレン、およびアルキニレンからなる群
 より選択される)
 により示される化合物から選択されたアルデヒドと反応させて、以下の一般式：
 【化3】

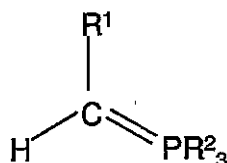


により示されるオレフィン化合物を形成するステップと、
 (b) 前記オレフィン化合物を、少なくとも1種類のアセテート、スルホキシド、酸化窒素、または水酸化物と反応させて、対応するオレフィンアセテート、オレフィンアルデヒド、オレフィンケトンまたはオレフィンアルコールを形成するステップと、
 を含む、フェロモン化合物の製造のための請求項1記載の方法。

【請求項3】

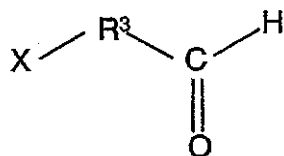
(a) (1) 以下の一般式：

【化4】



(式中、
 R^1 は、水素、アルキル基、アルケニル基、およびアルキニル基からなる群より選択され
 ; 各 R^2 は、独立して、アルキル基およびシクロアルキル基からなる群より選択される)
 により示される化合物から選択されたホスホラン化合物を(2)以下の一般式：

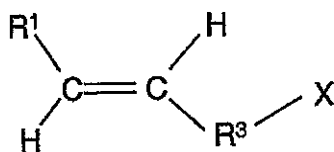
【化 5】



(式中、
Xは、脱離基であり；R³は、アルキレン、アルケニレン、およびアルキニレンからなる群より選択される)

により示される化合物から選択されたアルデヒドと反応させて、以下の一般式：

【化 6】



により示されるオレフィン化合物を形成するステップと、

(b) 前記オレフィン化合物を、少なくとも1種類のアセテート、スルホキシド、酸化窒素、または水酸化物と反応させて、対応するオレフィンアセテート、オレフィンアルデヒド、オレフィンケトンまたはオレフィンアルコールを形成するステップと、を含む、フェロモン化合物の製造のための請求項1記載の方法。

【請求項 4】

(a) (1) 少なくとも1種類の官能基含有求核試薬を、(2) 脱離基であるかまたは脱離基へと続いて変換できる少なくとも1つの基を含む、少なくとも1種類のカルボニル含有化合物と反応させて、対応する官能基含有カルボニル含有化合物を形成するステップと(前記カルボニル含有化合物は、ケトンおよびアルデヒドからなる群より選択される)

(b) 前記官能基含有カルボニル含有化合物を、アルキリデン部分と、リン原子に結合した3つの他の部分とを含む少なくとも1種類のアルキリデンホスホランと反応させて、官能基含有オレフィン化合物を形成するステップと、を含む、官能基含有オレフィン化合物の製造方法。